

獣害柵の設置体験

対策実践塾 畑地区でスタート

丹波篠山市獣がい「打ち込み、結束線で結ん
フォーラム実行委員会が
主催する「獣がい対策実
践塾」がこのほど、ス
タートした。みたけ会館
で座学を行い、旧畑小学
校グラウンドで獣害柵の
設置を実践した。12月ま
での全5回で、今後、わ
な猟の見学やジビエ体験
などを行う。

座学では、兵庫県立大

篠山東雲高校生、同校
教員、一般参加の計12人
が受講。獣害柵の設置実
習では、NPO法人・里
地里山問題研究所の
代表理事の指導で約
4人四方のワイヤーメッ
シュを立てかけて地面に

2025年7月6日
丹波新聞

学
教授が獣害



獣害柵を地面に打ち込む高校生＝丹波篠山市
畑地区で

教授が獣害

について説明。5つの原
因として▽人が被害の原
因になっていると思わな
い餌がある▽獣害柵が正
しく囲えていない▽隠れ
場がある▽正しくサルを
追い払えていない▽正し
い捕獲ができていない
を挙げた。

また、代表理事は
獣害柵について、下部に
メッシュ、その上部に電
気柵を組み合わせる設置
方法の有効性などを説明
した。

篠山東雲高校2年の
さん（今田中出
身）は「結束線を結ぶの
が難しかったけれど、獣

シカやイノシシ対策と
しては▽餌場をなくす▽
耕作放棄地ややぶなどの
隠れ場をなくす▽囲える
畑はネットや柵でできる